

ご存じ
でしたか？

選挙の公営掲示板の枚数が大幅に減りました



四月の統一地方選と参議院選、告示日当日のポスター張りをしたあと、市民から「ずいぶんポスターの枚数が少ないのではないか」との声が寄せられました。

調査をしてみると、なんと釧路市選挙管理委員会は今年度から公営掲示板の設置箇所数を、22パーセントも減らしたのです。

低投票率が問題となっている昨今、選挙の最も大事な啓発宣伝物となる候補ポスターを減らすことは大問題です。

全道10万人以上の市の公営掲示板箇所数

市	投票区	ポスター掲示場	掲示場/投票区	人口1万人当たりの掲示場	順位	面積1km ² 当たりの掲示場	順位	2016年掲示場	2019/2016の掲示場数	2016-19の増減
札幌	311	2,202	7.080	11.261	11	1.9639	2	2211	99.59	-9
函館	110	460	4.182	17.764	6	0.6786	5	500	92.00	-40
小樽	47	320	6.809	27.461	1	1.3124	3	342	93.57	-22
旭川	79	431	5.456	12.774	10	0.5765	6	431	100.00	0
室蘭	28	160	5.714	18.956	4	1.9782	1	171	93.57	-11
釧路	69	280	4.058	16.435	7	0.2054	10	360	77.78	-80
帯広	51	357	7.000	21.391	2	0.5764	7	357	100.00	0
北見	59	157	2.661	13.327	9	0.1100	11	157	100.00	0
苫小牧	41	256	6.244	14.900	8	0.4559	8	279	91.76	-23
江別	31	220	7.097	18.490	5	1.1741	4	220	100.00	0
千歳	30	186	6.200	19.163	3	0.3129	9	186	100.00	0

上の一覧表をご覧ください。全道の主な市の選挙の公営掲示板の今年度と16年度の設置箇所数の比較です。

公営掲示板の箇所数は、一票所ごとの人口などで、何枚と法律で決まっています。投票所の数が増えれば、それだけ掲示板も多くなる傾向があります。

ただし、実際の設置数は法律の規定を上限として、北海道選挙管理委員会の許可を得れば、減らすこともできることになっています。



さて、釧路市ですが、一票所あたり平均四枚強。人口一人当たりでは、16・4枚の掲示板がありますが、これは小樽市の6割にもなりません。

しかも、釧路市は合併で面積が全道二番目の大きさになりました。面積比で見ると、1平方キロメートル当たり

0・2枚しかありません。釧路市より少ないのは北見市だけです。



一番問題なのは、今回の見直しで一気に80枚も減らしたことです。減らした自治体もいくつかありますが、釧路市のような大幅な削減はどこもやっていません。

選挙の費用は、地方交付税によって国が責任を負っています。確かに十分とは言えないかもかもしれませんが、公営掲示板を減らすことばかりに目が当たっているようでは、民主主義のおおもとを掘り崩してしまいます。



村上かずしげ

通信 2019. 12. 8

発行 共産党市議団 23-5212